

2017
No. 51

ふれあい

FUREAI TSUSHIN

通信



こんにちは
小児科外来です

平成29年度
新任医師・
新入職員紹介



訪問看護ステーション亀崎
業務内容のご紹介

老人保健施設
さんさん高陽



今から始める認知症予防
3大夏カゼにご用心



医療法人社団 うすい会



高陽ニュータウン病院

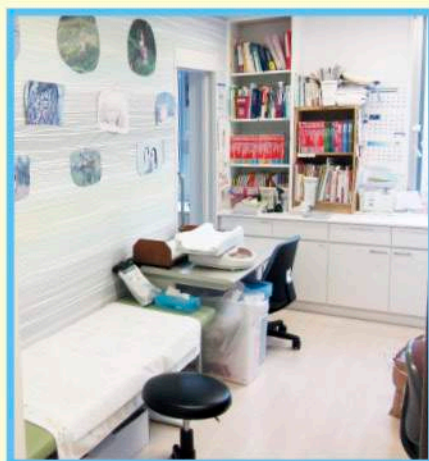
老人保健施設



さんさん高陽



こんにちは 小児科外来です



高陽ニュータウン病院では、小児科外来を開設しています。
子どもたちの未来のために、
信頼される医療を目指していますので、ぜひご相談ください。

小児科外来スケジュール

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 14:30 ~ 17:00	○	×	○	×	○	×	×

小児科・藤高 道子医師よりメッセージ

昭和59年に広島大学を卒業し、広島大学小児科学教室に入局・研修後、国立療養所広島病院で救急・アレルギーの専門的医療を勉強し、広島大学小児科で喘息外来担当、大学院で代謝・内分泌・アレルギー研究を行い学位取得、総合診療部で一般小児科診療、広島市立舟入病院で救急医療、済生会広島病院で一般小児科診療を経験したのちに、平成16年より、大学時代に応援に来させていただいた当院に勤務させていただいております。

これまで、どの勤務地でも、気管支喘息をはじめとするアレルギー疾患の患者さんの診療をさせていただく機会が多くあり、当科でも、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーの患者さんを主に診せていただいております。

アレルギー診療に関しては、最近特に抗アレルギー薬・吸入ステロイド薬などの長期管理薬の進歩がめざましく、気管支喘息の治療は改善されて管理がしやすくなっていますが、最近増えつつある食物アレルギーに関しては、検査や食物制限または解除の方法に関する情報が過多であり、患者さんも迷われることが多いと思います。食物アレルギーに関する検査、治療方針については開発・検討が現在も日進月歩で進んでいる状況といえます。

私を含め、広島のアレルギー専門の小児科の先生方は県内の研修で集まる機会



が多く、定期的に情報交換をして、医療機関間での治療管理の相違がさほど生じないように努めています。当科でも、まずは患者さんのお話をよくお聞きし、県内や全国のアレルギーの情報をふまえて十分に相談しながら、患者さん・保護者の方に無理なくよりよい生活を送っていただけるように、指導させていただきたいと思います。遠慮なく、ご相談ください。

・プロフィール

昭和59年
広島大学医学部卒業
広島大学医学部小児科学教室
入局(研修医)

昭和60年
国立療養所広島病院(現 東広島医療センター)小児科勤務

平成1年
広島大学医学部付属病院小児科勤務

平成2年
広島大学大学院医学系研究科
入学 代謝・内分泌・アレルギー研究 医学博士号取得

平成6年
広島大学付属病院勤務、総合診療部(助手)

平成12年
広島市立舟入病院(部長)

平成14年
済生会広島病院(医長)

平成16年
高陽ニュータウン病院(部長)
現職

・資格

日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会専門医

・所属学会

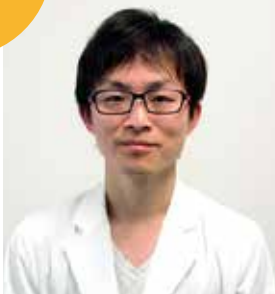
日本小児科学会、日本アレルギー学会、日本小児アレルギー学会

平成29年度

新任医師・新入職員紹介



新任医師



江藤 太(えとう ふとし)

診療科：脳神経内科

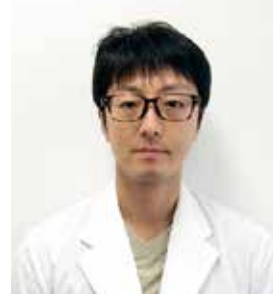
週1回の外来診療ですが、患者さんの病気のことはもちろん、生活背景などの面を特にうかがうようにしています。お手伝いできることがあればご相談ください。



元田 親章(もとだ ちかあき)

診療科：
内科・循環器内科

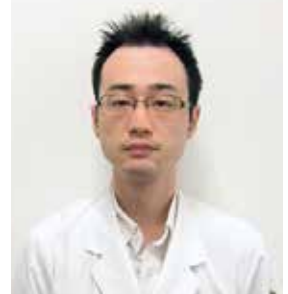
4月から循環器内科に赴任させていただきました。地域の皆様のお役に立てるよう努力したいと思います。宜しくお願いいたします。



頼田 尚樹(よりた なおき)

診療科：
内科・消化器内科

4月から消化器内科で診療にあたらせていただいております。地域の皆様に貢献できるよう努めます。宜しくお願いいたします。



内川 慎介(うちかわ しんすけ)

診療科：
内科・消化器内科

4月から消化器内科医として勤務しております。地域の皆様に貢献できるよう努めますので、宜しくお願いいたします。

新入職員



影山 堅也

(かげやま けんや)

調理師

今年度から栄養科の調理師として配属になりました影山です。調理師としては技術・知識共に未熟ではありますが、少しずつ腕を上げ、患者様に喜んでいただけるような料理を提供していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



小笹 裕次郎

(おざさ ゆうじろう)

理学療法士

はじめまして。理学療法士として、地域の皆様と楽しくリハビリができればと思います。また、一日一日を大切に、成長していきたいです。宜しくお願いします。



原 香歩

(はら かほ)

理学療法士

初めまして！この度理学療法士として働かせていただくことになりました。地元である広島で皆様と関わることができて嬉しいです。笑顔を忘れず、患者様と楽しくリハビリが行えるよう頑張りますので、宜しくお願いします。



高松 咲歩

(たかまつ さほ)

理学療法士

はじめまして。理学療法士として、毎日明るく元気に皆様と笑顔になれるようなリハビリをしていきたいと思っています。地域の皆様の力になれるように頑張ります。宜しくお願いします。



松村 大輔

(まつむら だいすけ)

理学療法士

こんにちは。理学療法とは、身体に障害のある方に対して身体機能の回復や日常生活動作の改善を目標として行うリハビリテーションです。少しでも皆様の力になれるよう努めていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



訪問看護ステーション亀崎

看護師などがご自宅に訪問します



訪問看護とは?

訪問看護とは、在宅で療養されている方のご自宅に看護師などが訪問し、健康管理・医療的処置・介護支援、相談・リハビリ・入浴支援・看取りへのケアなどを行うサービスのことです。医師が訪問看護を必要と判断した場合に利用できます。

訪問する際は、介護支援専門員(ケアマネージャー)のケアプランに基づいた看護ケア内容を提供します。また、医師、ケアマネージャー、ヘルパーなど他職種との連携を行い在宅生活を支援します。



利用方法や 保険の対応について

訪問看護は医療保険や介護保険、労災保険や公的扶助でも利用できます。利用方法は訪問看護ステーション亀崎、主治医、ケアマネージャーにお問い合わせください。

訪問する職員

看護師、保健師、作業療法士、理学療法士がご自宅に訪問いたします。

サービス内容(一例)

①健康管理、生活上の看護

病状や血圧・体温・脈拍などを確認し、アドバイスをします。また、入浴介助や薬の管理指導、栄養指導、排泄への支援などを行います。



②医療的処置

医師の指示により、医療的処置を行います。
(点滴、胃瘻、ストーマ、在宅酸素、人工呼吸器、気管切開、褥瘡処置、CVポートなどの24時間点滴、膀胱留置カテーテル、導尿 など)



③介護方法の支援・相談

ご家族等に向けて、介護の支援をします。また、その他の事項についても相談に応じます。



④在宅でのリハビリテーション

拘縮予防や歩行練習・嚥下訓練など、在宅で必要なことができるようリハビリを行います。



在宅療養の手助けをさせていただきます。お気軽にご相談ください!

訪問看護ステーション亀崎 TEL 082-842-6151



老人保健施設

さんさん高陽

最近、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるための「地域包括ケアシステム」が注目されていますが、その中で私たち老人保健施設の役割についてお話しします。

私たちは、日常生活を送るのに不安がある利用者様やそのご家族が、安心して在宅で暮らせるようになるための様々なお手伝いをさせていただいています。

さんさん高陽では、一人ひとりに応じた目標・支援計画を立て、生活機能向上のため、集中的なリハビリを行い、必要な医療・看護・介護を提供しています。入所中、利用者様に楽しく、安心して過ごしていただけるように、家庭的な雰囲気の中で、お誕生日会などの行事も行っています。また、在宅復帰後の通所・短期入所・訪問サービスなど、利用者様やご家族の希望されるケア・サービスのご相談にも応じ、帰宅後のご心配の軽減にも努めています。

地域に開かれた施設として、皆様により身近に感じていただけるよう、職員一同、さらに努めてまいりたいと思います。

老健の5つの役割

- 1 包括的ケアサービス
- 2 リハビリテーション
- 3 在宅復帰施設
- 4 在宅支援施設
- 5 地域に根ざした施設

さんさん高陽では昨年度に引き続き、利用者様の生活がより楽しく、元気あるものになるよう、毎月のお誕生日会や各種行事・イベントを計画しています。

また、地域の皆様にも参加していただけるよう、各種活動を行っています。ぜひご参加ください。

亀崎中学校交流



なんでもリハビリ教室



さんさん出前講座



アニマルセラピー



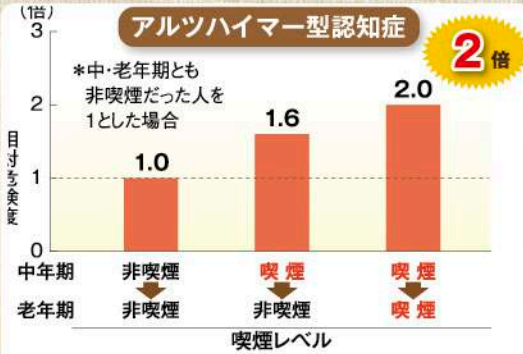
介護予防教室



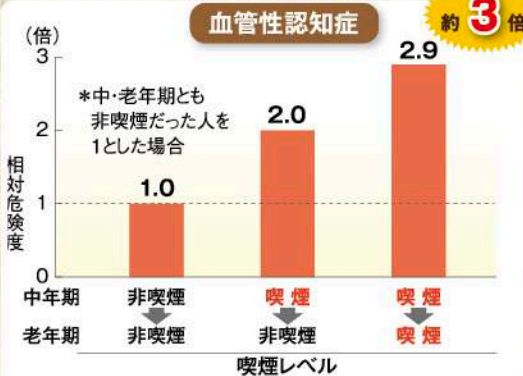
厚生労働省によると、2025年には認知症患者は700万人を突破するといわれています。これは65歳の高齢者のうち5人に1人の計算になります。本シリーズでは、現役世代の今のうちから、認知症にかかるリスクを減らすためのヒントを紹介します。

持続喫煙は認知症の危険因子であり、禁煙するとそのリスクが下がる可能性がある

喫煙レベルの推移と認知症リスク



アルツハイマー型認知症
脳にアミロイドβなどの特殊なたんぱく質がたまり、神経細胞が壊れてしまうことによっておこる認知症。女性に多く加齢や遺伝も関係している。



血管性認知症
脳梗塞や脳出血、慢性的な脳血流低下など、脳の血管障害によっておこる認知症。男性に多い。

*わが国における高齢者認知症の実態と対策:久山町研究(九州大学大学院医学研究院)

喫煙者は 認知症に なりやすい!?

九州大学大学院医学研究院
衛生・公衆衛生学分野
教授 二宮 利治



たばこは、肺がんなどの原因になるだけでなく、動脈硬化を促進させて脳卒中や心筋梗塞などのリスクを高める要因となります。それだけではなく、九州大学の*久山町研究により、たばこを吸う人は、吸わない人に比べ、約2〜3倍も認知症にもなりやすいということもわかってきました。

*1985年から実施している福岡県の久山町住民を対象とした認知症の疫学調査。

喫煙者はなぜ認知症に かかりやすいの？

喫煙者は、血管の収縮により高血圧になりやすく、高血圧だと「血管性認知症」になるリスクが約10倍も高いというデータがあります。血管性認知症は脳梗塞や脳出血など、慢性的な脳血流の低下などが原因でおこる認知症で、動脈硬化などの血管病変が大きな原因です。そのため、喫煙者は必然的に認知症リスクも高くなります。喫煙とアルツハイマー型認知症との関係は明らかにはなっていませんが、喫煙による酸化ストレスの増加が関与するのではないかとされています。

今からでもたばこをやめれば、 リスクは下がる

一方で、久山町研究の成績では、中年期からでも禁煙すれば、認知症リスクが下がる傾向がみられました。喫煙の継続は認知症リスクを上げるだけではなく、がんや脳卒中、心筋梗塞等のリスクをも高め、健康寿命にも大きく影響します。たばこを吸っている人は今からでも禁煙しましょう。

適度な運動と バランスのよい食事も大切

認知症予防には禁煙だけでなく、運動習慣や食事も重要です。久山町研究では下記のような報告があります。

これらのよい生活習慣は、認知症発症と大きく関わっている糖尿病や高血圧の予防にもつながります。ぜひ、参考にしてください。

- ウォーキングなどの定期的な運動習慣
→認知症発症リスク **45%減**
- 「野菜豊富な和食+牛乳・乳製品」食事パターン
→認知症発症リスク **34%減**

大人も

夏の感染症

3大夏カゼにご用心

夏本番、炎天下での仕事や運動、食欲不振や寝不足などの不規則な生活が続くと、免疫力が低下し、さまざまな感染症を引き起こす原因になります。今回は従来、子どもの病気だと思われていた3つの病気について解説します。大人が感染する例も報告されているので、家族で予防に努めるようにしましょう。

プール熱 (咽頭結膜熱)

原因 主にアデノウイルス

潜伏期間 5～7日間



39～40℃の高熱やのどの痛み、目の充血などの症状を引き起こします。死亡例も報告されており、重症化するケースがあるので油断できません。プールの水を介して流行することが多く「プール熱」とも呼ばれますが、**飛沫感染や手指を介した接触感染もするので、通常の生活でも感染**することがあります。なお、プール熱は学校保健安全法で、第二種伝染病に指定されていて、解熱から2日を経過するまでは出席停止とされています。感染予防の観点から、プールには症状が治まってから1週間ぐらいは入らない方がよいでしょう。

ヘルパンギーナ

原因 コクサッキーウイルスA群など

潜伏期間 2～4日間



乳幼児がかかりやすい夏カゼの代表的なもので、**接触感染を含む糞口感染や飛沫感染が感染経路**となっています。2～4日の潜伏期間を経過して、突然の高熱のほか、上あごやのどの上に水疱ができたりします。5歳未満の子どもがほとんどですが、子どもから大人に感染することもあり、まれに熱性けいれんや脱水症など重症化することもあります。

手足口病

原因 コクサッキーウイルスA群など

潜伏期間 3～4日間



口の中や手のひら、足の裏に水疱性の発疹が出て、発症者の約3分の1に発熱があります。発症者の90%前後が5歳以下の乳幼児となっています。ほとんどは、数日間で治りますが、まれに、髄膜炎、小脳失調症、脳炎など中枢神経系合併症を生じることがあります。**飛沫感染、接触感染が主な感染経路**ですので、乳幼児が集団生活している保育施設や幼稚園などでは、とくに注意が必要です。

監修 社会福祉法人 横浜市社会事業協会 なごみクリニック院長
武井 智昭

感染症予防は、手洗いの徹底が基本です

3大夏カゼに効くワクチンや特効薬はありません。予防のためには食事の前や帰宅後、用便後には必ず手洗いとうがいをしてください。プールの前後には、シャワーや洗顔をきちんと行うこと。家族間を含め、他の人とのタオル・ハンカチの貸し借りは避けるようにしましょう。

発症後は、何よりも塩分・水分不足にならないようにします。常温のスポーツウォーターや経口補水液などによる水分摂取に努めましょう。食事はおかゆ、うどんなど消化の良いものや、のどの痛みがあるときは温かいスープや味噌汁、免疫力を高めて回復を早めるタンパク質を多く含む白身魚や豆腐、卵などがおすすめです。



集団教室(生活習慣病予防教室)のお知らせ(7~10月)

- 7月 骨粗鬆症…疾患と予防・治療方法
- 8月 糖尿病～第1章～…生活習慣と治療方法
- 9月 胆石症…疾患と治療方法
- 10月 ロコモティブシンドローム…予防と健康寿命の延長

どなたでも参加可能です!

申し込みは外来受付、医師、栄養士までお願いいたします。



※日程は変更になる場合がございます。

診察スケジュール

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	×
午後 14:30～18:00	○	○	○	○	○	×	×
受付時間	8:30～12:00 14:00～17:20						

※土曜日午後、日曜日、祝祭日は休診させていただきます。但し内科急患については随時受け付けております。

外来医師担当表

	月	火	水	木	金	土	
午前	内科・総合 八田 信朗	内科・総合 八田 信朗		脳神経内科 江藤 太		内科・総合 八田 信朗	
	内科 循環器内科 立石 博信		内科 循環器内科 立石 博信		内科 循環器内科 立石 博信		
	内科・肝臓内科 消化器内科 高橋 祥一	内科・肝臓内科 消化器内科 高橋 祥一	内科・肝臓内科 消化器内科 高橋 祥一	内科・肝臓内科 消化器内科 高橋 祥一	内科 消化器内科 頼田 尚樹	内科 消化器内科 高橋/頼田	
	整形外科 田尻 隆彦	整形外科 市川 誠	整形外科 田尻 隆彦	整形外科 森 雅典	整形外科 田尻 隆彦	整形外科 志村/田尻	
	小児科 藤高 道子	小児科 藤高 道子	小児科 藤高 道子	小児科 大学医師	小児科 藤高 道子	小児科 藤高/担当医	
午後	眼科 石津 早苗		眼科 石津 早苗		眼科 石津 早苗	休診	
	※眼科の診察時間は15:00～17:00となっております。						
	内科 消化器内科 頼田 尚樹	内科 循環器内科 元田 親章	内科・肝臓内科 消化器内科 高橋 祥一	内科 消化器内科 盛生 慶	内科 消化器内科 内川 慎介		
	小児科 藤高 道子		小児科 藤高 道子		小児科 大学医師		



医療法人社団うすい会 高陽ニュータウン病院
〒739-1742 広島県広島市安佐北区亀崎4丁目7-1
TEL: 082-843-1211 ホームページ: <http://www.usuikai.jp/>

老人保健施設 さんさん高陽
TEL: 082-845-1211